

文部科学省認可通信教育補助教材

學習指導書

2017

次世代教育学部 教育経営学科

通信教育課程

幼稚園教諭取得特例制度対象

科目等履修生用



授業科目名	教育法制論			科目コード	D5018		
担当者	高瀬 淳	履修形態	テキスト履修	単位数	2	配当年次	3

■科目概要■

今日の日本の公教育が、どのような法的な枠組みの下で運営されているかについて、「学校の説明責任」という観点を踏まえながら、教育に関する法制の理念や具体的な内容を概説する。その際、法規に基づいた教育行政・学校教育が、国民の意思を反映した「教育を受ける権利」の保障を実現するものである点に留意する。

■教育目標(ねらい)■

日本の教育法制に関する基礎的な事項を理解し、そこに認められる様々な課題をリーガルマインドをもって捉えることができる。

■学習のポイント■

【テキスト全体に関する解説】

テキストは、今日の日本における教育法規のポイントを図解・表解しながら整理しています。「第2章 教育法規の体系とトレンド」と「第3章 《図解・表解》教育法規・制度」を対比させながら、教育法規の全体的な理解を深めるようにしてください。

【テキストの中で特に学習しておくべき箇所】

第2章の日本国憲法と教育基本法については、教育法規・教育制度の根本理念を表すものですから、重点的に取り組んでください。

■レポート課題と留意点■

第一課題	日本国憲法に定められた「教育を受ける権利」並びに「教育を受けさせる義務」について、旭川学力テスト事件に対する最高裁判決を踏まえながら説明しなさい。
	留意点 すべての国民に保障される「教育を受ける権利」の内容・性格に基づき、国民（保護者）の「教育を受けさせる義務」が、国家の義務と子どもの権利を導き出す点に注目しながら記述してください。
第二課題	第4章に掲げられたケースの中から一つ選んで法的に説明するとともに、それを今後の学校における指導にどのように生かしていくか、あなたの考えを論じなさい。
	留意点 選んだケースに対する法的な解釈に留まらず、こうした状況に遭遇した際に、教員としてどのように対応するか具体的に記述してください。

■レポート評価の観点■

教科書の内容を踏まえた上で、記載された留意点が適切に反映されているかを評価のポイントとします。教科書や参考書以外にも、ニュースや他の授業科目などで得られた知見を結びつけながら考察してください。

■科目修得試験へのアドバイス■

教科書に掲載されている題材を踏まえて出題します。日頃より、教育法規の理解を通じて、教員として実際の学校教育にどのように取り組んでいくかを意識してください。

■一言アドバイス■

教育法規の理解は、条文の一つ一つを覚えるよりも、それぞれの地域で行われる教育活動・学校運営・教育行政の法的根拠を見出していくことによって深まります。教育法規が「教育を受ける権利」を有する国民の意思を実現しようとするものであることを意識して、学習を進めてください。

【教科書】

	書名	新訂版 図解・表解教育法規				
1	著・編者	坂田仰ほか		出版社	教育開発研究所	
	出版年	2014年	本体価格	3,000円	ISBN	9784873804484
	年		円			
2	書名					
	著・編者			出版社		
	出版年	年	本体価格	円	ISBN	
3	書名					
	著・編者			出版社		
	出版年	年	本体価格	円	ISBN	

【参考書】

	書名	教育法規の要点がよくわかる本				
1	著・編者	菱村幸彦		出版社	教育開発研究所	
	出版年	2015年	本体価格	2,376円	ISBN	9784873806853
	年		円			
2	書名					
	著・編者			出版社		
	出版年	年	本体価格	円	ISBN	
3	書名					
	著・編者			出版社		
	出版年	年	本体価格	円	ISBN	

授業科目名	教職入門[特例用]			科目コード	D7001C		
担当者	山口 裕毅	履修形態	テキスト履修	単位数	2	配当年次	4

■科目概要■

この授業科目は、教育職員免許法施行規則に定められた「教職の意義等に関する科目」に該当し、その内容は、①教職の意義及び教員の役割、②教員の職務内容、③進路選択に資する各種の機会の提供等の3点から構成されている。これらの点を考慮して教師を目指す人に改めて『教師とは何か、教職とは何か』について深く考え、自らの進路に教職を選ぶのが果たして適切なかの確に判断するきっかけを与えるのが「教職入門」の目的である。その上でいったん教師になることを決意したからには是非とも身に付けてほしい教職関係の内容を盛り込んでいる。

■教育目標(ねらい)■

情報や知識の内容が目まぐるしく変化する今日の高度情報化社会、知識基盤社会に対応して、子どもたちに的確に知識や技能を教えるためには情熱や意欲はいうまでもなく教職の専門職としての認識を深め、実行していかなければならない。そのために教育の専門家としての確かな力量を身に付け、それに絶えず磨きをかけるよう促すのが本授業のねらいである。

■学習のポイント■

【テキスト全体に関する解説】

本授業の指定テキストは、教師を志す方々に教職の意義、求められている教員の資質能力等に関する概説書である。各章末には「学習課題」が設けられているので、各自挑戦してみることに。

【テキストの中で特に学習しておくべき箇所】

第1章、第2章、第3章は、「教職の意義」「教員養成」「教師に求められる資質・能力」について考えるきっかけを与える内容なので、熟読玩味しておく必要がある。その他の章も全て法規上「教職の意義等に関する科目」の不可欠の構成部分であるので読みこんで理解を深めること。

■レポート課題と留意点■

第一課題	専門職としての教師像について論述しなさい。
	留意点 教科書の第3章（「これからの教師に求められる資質・能力」）における教師観の変遷を踏まえたうえで、第7章（「専門職としての教師」）をよく読み、論述しましょう。※文体は常体で800字以上、1,200字以内。レポート末尾に文字総数を明記すること。
第二課題	教員の職務内容について論述しなさい。
	留意点 授業、児童・生徒指導、学級経営、校務分掌、地域、家庭との連携等に言及しましょう。その際、組織人としての教師、教育公務員としての教師という視点から論述できるとよりよいでしょう。※文体は常体で800字以上、1,200字以内。レポート末尾に文字総数を明記すること。

■レポート評価の観点■

- ①教育の原理についての理解を踏まえた論理の展開が的確になされているか。
- ②引用・参考文献（インターネットの情報を含む）の箇所を明記し、自説との仕分けを明確にして論述すること。

■科目修得試験へのアドバイス■

教科書として指定されたテキストをよく読みこなしましょう。キーワード、人物名をしっかりとおさえましょう。語句をきちんと理解しているかどうか、教育の課題や概念群、考え方を説明できるかどうか問われます。

■一言アドバイス■

教壇に立ち、子どもを導くことを想像しながらテキストを読んでみましょう。

【教科書】

	書名	教職概論			
1	著・編者	曾余田 浩史 編著		出版社	協同出版
	出版年	2014年	本体価格 2,200円	ISBN	9784319106707
2	書名				
	著・編者			出版社	
	出版年	年	本体価格 円	ISBN	
	書名				
3	著・編者			出版社	
	出版年	年	本体価格 円	ISBN	

【参考書】

	書名	人間教育を視点にした教職入門			
1	著・編者	中田 正浩		出版社	大学教育出版
	出版年	2014年	本体価格 3,000円	ISBN	9784864293013
2	書名				
	著・編者			出版社	
	出版年	年	本体価格 円	ISBN	
	書名				
3	著・編者			出版社	
	出版年	年	本体価格 円	ISBN	

授業科目名	教育課程特論			科目コード	DT001		
担当者	中道 美鶴	履修形態	テキスト履修	単位数	1	配当年次	4

■科目概要■

認定こども園制度がスタートし、幼児教育の基礎基本の確認と理解が重要課題となっている。環境を通して行う教育を幼児教育の基本であると規定する教育要領を基準に、幼児の発達、実態から教育課程を編成することの意義と重要性について学ぶ。さらに、幼児期の発達、遊びの理解と教育課程編成に当たっての留意事項、評価・改善の方法について学ぶ科目である。

■教育目標(ねらい)■

1. 幼稚園教育要領が規定する幼児教育の基本と教育内容・保育内容について理解する
2. 教育課程の編成の基本的考え方について理解し、その作成を、具体的事例を通して考える
3. 教育課程の自己評価と指導計画の実施・評価・改善との関連を考える

■学習のポイント■

【テキスト全体に関する解説】

幼児教育における教育課程の意義と役割、教育課程編成の留意事項、評価、改善について、また、教育課程編成の基準となる幼児教育の基本についても丁寧に解説しているの、是非熟読し、理解してほしい。
また、11のコラムは学習者の保育観に影響してくるだろう。

【テキストの中で特に学習しておくべき箇所】

- ・幼児教育の基本である「環境を通して行う教育」と、教育課程編成の基本的考え方
- ・教育課程編成の基礎となる「遊び」「領域」「発達」について
- ・教育課程の編成・実施と評価・改善の基本的考え方

■レポート課題と留意点■

第一課題	テキスト第7章を参考に、今までに出会った幼児5人分の姿と指導の方向性を「よさや可能性」をとらえる視点から記録し、P95 図7-4に倣って、1学期（1期）末あるいは2学期（2期）末の評価・反省と、次学期（次期）の指導の方針を考える。そして、それを基に教育課程の評価と改善を検討する。注）幼児は、3・4・5歳児いずれでも可。
	留意点 ・テキストで十分学習した後に取り組むこと。 ・幼児の年齢と選んだ学期（または期）を明記すること。 ・「よさや可能性」をとらえる視点から、幼児の姿を具体的に記述すること。 ・教育課程の評価・改善は、勤務園の保育課程、もしくはテキスト P113～のD園の教育課程を検討すること。 【書式】 レポートは、A4用紙40字×35行で2枚以上、明朝体10.5ポイントで作成のこと。
第二課題	
	留意点

■レポート評価の観点■

- ・幼児の記録から「よさや可能性」を見いだす視点が読み取れること。
- ・テキスト P98 3—教育課程の評価・改善にあたっての留意事項を考慮していること。
- ・文章が正確な表現・表記になっていること、また、項目立てをし、内容を分かりやすく整理して記述していること。

■科目修得試験へのアドバイス■

- ・テキストの熟読と内容の理解ができているかどうかを評価する試験である。
- ・幼児教育の基本を理解し、教育課程の意義と役割について自分の考えを論述できるようにしておくこと。

■一言アドバイス■

教育課程具現化の方向性は保育者の保育観・発達観に左右されるので、幼児教育の基本と、幼児の発達のとらえ方について十分理解することが質のよい保育実践につながります。積極的に学び、自身の保育を見直す機会にしてください。

【教科書】

	書名	新保育ライブラリー教育課程総論			
1	著・編者	小田 豊 神長美津子 編著		出版社	北大路書房
	出版年	2013年	本体価格 1,700円	ISBN	9784762826603
2	著・編者			出版社	
	出版年	年	本体価格 円	ISBN	
3	著・編者			出版社	
	出版年	年	本体価格 円	ISBN	

【参考書】

	書名	幼稚園教育要領解説			
1	著・編者	文部科学省		出版社	フレーベル館
	出版年	2008年	本体価格 190円	ISBN	9784577812457
2	著・編者			出版社	
	出版年	年	本体価格 円	ISBN	
2	著・編者			出版社	
	出版年	年	本体価格 円	ISBN	

授業科目名	教育方法・技術特論			科目コード	DT002		
担当者	中道 美鶴・小倉 晃布	履修形態	テキスト履修	単位数	2	配当年次	4

■科目概要■

幼稚園教育要領や保育所保育指針に明記されているように、幼児教育は、適切な環境の中で、幼児期にふさわしい生活（遊び）を展開することによって、「生きる力を育む」教育である。これらを踏まえ、これまでの幼児教育の経験を生かして、科学的根拠に基づく保育実践をレポートにまとめて提出する。

■教育目標(ねらい)■

- 1 子どもの遊び・生活・学びを培う実践力
- 2 専門性の向上を図る科学的根拠に基づく実践
- 3 体験・共感・創造性を重視した教育の方法と技術

■学習のポイント■

【テキスト全体に関する解説】

専門職としての教育保育の方法と技術について

- 1 保育者の専門性とその向上を図るために
- 2 実践を想定した教育保育の方法と技術
- 3 体験・共感・創造性を重視した教育保育の方法と技術
- 4 保育実践の改革の動向 実践力の向上のために

【テキストの中で特に学習しておくべき箇所】

広く深い学びと経験に裏づけられた子ども理解力と科学的根拠に基づく保育実践力を高めるために

- 1 実践を想定した教育保育の方法と技術
- 2 体験・共感・創造性を重視した教育保育の方法と技術

■レポート課題と留意点■

第一課題	教科書の2章の実践を想定した事例や3章の課題への取組事例を参考に、子ども理解力と科学的根拠に基づく保育実践（計画、実践、評価）事例を作成してください。自分の実践を整理した事例、または、課題を設定して取り組む実践例など、独自の実践事例を作成してください。
	留意点 子どもの遊び・生活・学びを培うために、①子どもの生活と連続性があること、②子どもと子ども、子どもと保育者の相互作用によって構成されていること、③実践が科学的根拠に基づくものであることに留意して作成してください。【書式】レポートはA4用紙40字×30行で2枚以上、明朝体10.5ポイントで作成してください。
第二課題	教科書の3章、4章を参考に、幼児の健康づくりに役立つと考えられる運動習慣の獲得についてこれまでの職務経験においての実践内容を記述してください。
	留意点 生活の中での運動習慣の獲得のため、①どういった運動遊びをどのように展開して、②その成果をどのような方法で評価し、③その後続く指導計画に反映させていたか、について留意して作成してください。【書式】レポートはA4用紙40字×30行で2枚以上、明朝体10.5ポイントで作成してください。

■レポート評価の観点■

1. 教科書を熟読し、課題のポイントを踏まえた事例であるかを評価します。
2. 自分の考えがまとめられているかを評価します。

■科目修得試験へのアドバイス■

教科書を熟読しておくこと。科目修得試験では、指定テキストの持ち込みができます。出題の意図を正確に把握して回答しましょう。加えて、試験の回答は、あなた（受講者）自身の経験が含まれた具体的な回答が求められます。

■一言アドバイス■

自分の保育を振り返り、課題意識をもって実践を積み重ねるよい機会です。積極的に取り組んでください。

【教科書】

1	書名	遊び・生活・学びを培う教育保育の方法と技術					
	著・編者	北野幸子・角尾和子・荒木紫乃編著		出版社	北大路書房		
	出版年	2009年	本体価格	2,300円	ISBN	9784762826818	
2	書名						
	著・編者			出版社			
	出版年	年	本体価格	円	ISBN		
3	書名						
	著・編者			出版社			
	出版年	年	本体価格	円	ISBN		

【参考書】

1	書名						
	著・編者			出版社			
	出版年	年	本体価格	円	ISBN		
2	書名						
	著・編者			出版社			
	出版年	年	本体価格	円	ISBN		
3	書名						
	著・編者			出版社			
	出版年	年	本体価格	円	ISBN		

授業科目名	幼児理解特論			科目コード	DT003		
担当者	勝田 麻津子	履修形態	テキスト履修	単位数	1	配当年次	4

■科目概要■

保育の質は、幼児をどのように理解し何をねらいとしてかかわるかによって大きく左右される。この科目では、幼児を理解する方法やプロセス、援助について学ぶと共に、幼児にかかわる自分自身を理解することで子ども観や保育観、発達観を見直し、明確にしていく。また、多様化してきている保育現場のニーズに対応する実践力をつけるため、カウンセリングマインド、保育臨床、保護者支援についても学ぶ。

■教育目標(ねらい)■

1. 「乳幼児の発達の理解と育ち」を支える保育者の基礎知識の理解する
2. さまざまな障害や問題について、子どもをより深く理解し特徴を把握する
3. 特別なニーズのある子どもの支援の在り方について理解する
4. 保育カウンセリングの基礎知識を理解する

■学習のポイント■

【テキスト全体に関する解説】

「子どもの健やかな育ちを支える」保育者として、生涯発達の視点から子どもの育ちを捉える基本姿勢について考察されている。さまざまな障害や問題について、子どもをより深く理解し、子どもや保護者への支援の在り方について、具体的にまとめられた実践書となっている。

【テキストの中で特に学習しておくべき箇所】

保育実践体験に基づく子ども理解を、その子どもの「心身の発達」や「母子間関係」に照らして理論的に読み取り、母子ともに、その育ちを支える実践的な支援方法を、事例に照らしながら理解すること。

■レポート課題と留意点■

第一課題	日常保育の中で直接かかわった、幼児(保護者)理解に関する事例を採取してください。そして、なぜその事例を選んだのか、保育者として幼児(保護者)をどのような方法でどう理解し援助したのかを含む事例の概要、考察を、テキストで学んだ理論を踏まえて記述してください。(幼児、保護者のどちらかを選んでください)
留意点	①事例を選んだ理由 ②どのように幼児(もしくは保護者)を理解したのか(その <u>理解の根拠となる理論や内容を挙げて</u> まとめる) ③どのように対応したことで「育ち」につながったか(また、つながらなかったか) ④そこから考えたこと(その <u>考察の根拠をあげて</u> まとめる)を、 <u>見出しをつけてまとめる</u> こと。
第二課題	
留意点	

■レポート評価の観点■

1. 基本的なレポートの書き方ができているかを評価します。
2. 上記「留意点」を踏まえて、自分の考えについて 根拠が提示(参考文献を挙げてください) されているかを評価します。

■科目修得試験へのアドバイス■

- ①テキストを塾読しておくこと
- ②幼児期の基盤となる発達課題とその躰きへの理解
- ③カウンセリングマインドと保育臨床、幼児理解と保護者支援について問題点と支援のあり方への理解

■一言アドバイス■

「幼児理解」「保育相談」ともに理論学習とあわせて、教科書の学習を手がかりにしながら、実践場面での事例体験を通して実践的な学習につなげていきましょう。

【教科書】

	書名	乳幼児の発達臨床と保育カウンセリング				
1	著・編者	石川信子 他		出版社	ふくろう出版	
	出版年	2014年	本体価格	2,000円	ISBN	9784861865824
2	著・編者			出版社		
	出版年	年	本体価格	円	ISBN	
3	著・編者			出版社		
	出版年	年	本体価格	円	ISBN	

【参考書】

	書名				
1	著・編者			出版社	
	出版年	年	本体価格	円	ISBN
2	著・編者			出版社	
	出版年	年	本体価格	円	ISBN
3	著・編者			出版社	
	出版年	年	本体価格	円	ISBN

「夢・挑戦・達成」

環太平洋大学 次世代教育学部 教育経営学科 通信教育課程
〒709-0863 岡山県岡山市東区瀬戸町観音寺721
E-mail : tuushin@ipu-japan.ac.jp / FAX : 086-908-0288
TEL : 086-908-0201 [平日(月～金)9:00～17:00受付]